

韓国のプルム農学校(プルム農業高等技術学校)は農業をベースに持続可能な地域づくりに積極的に参画する修了生を輩出し、持続可能な農村モデルとして国内外で高く評価されている。プルム農学校はESDによる地域創生の好事例であり、我が国のESD地域創生に大きな示唆を与えてくれる。

本シンポジウムでは、プルム農学校の理念・活動などを踏まえ、持続可能な社会システムや人づくりの在り方などについて議論を深める。

ESD地域創生： プルム農学校による 持続可能な 地域づくりと人づくり

入場無料
申込不要

日時：2019年2月24日（日）14:00-17:00

場所：立教大学 池袋キャンパス
太刀川記念館3階カンファレンスルーム

問合せ先：ESD研究所：esdrc@rikkyo.ac.jp

登壇者

- 朴 堉(パク・ワン) 氏/プルム学園財団理事長
- 鄭ミン哲(ジョン・ミンチョル) 氏/若者協業農場理事
- 阿部 治/ESD研究所所長、社会学部・同研究科教授

主催：ESD研究所、ESD地域創生研究センター、

文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「ESDによる地域創生の評価とESD地域創生拠点の形成に関する研究」(研究代表者・阿部治)

共催：立教大学社会学部60周年記念事業、日本環境教育学会関東支部